

3. 自然災害を学ぶ科（2026年度版）

【 授業予定表 】 講師：大阪公立大学・京都大学防災研究所・兵庫医科大ほか

					午 前		午 後				
	回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容	
1 学 期	1	4	6	月	①	①入 学 式 & オリエンテーション（合同、大阪国際会議場）					
	2		14	火	1	地球環境①	地球46億年の歴史と環境変化	廣野哲朗（大阪公立大院地球学専攻地球学教授）	自己紹介、年間学習、行事予定等の説明クラスオリエンテーション		
	3		21	火	2	地球環境②	日本列島生い立ちかたち	廣野 哲朗	高大オリエンテーション	修了後班役割説明	
	4		28	火	3	地震の謎に迫る	地震の謎 震源の物質から迫る 南海トラフ巨大地震	廣野 哲朗	班各担当/班長/クラス委員長決定		
	5	5	12	火	4	★神戸まち歩き	三宮・元町周辺の災害史をたどる	吉原 大志（兵庫県歴史博物館学芸員）	自主活動	各班自主（人と未来防災センター見学）令和7年11月4日（火）10:00受付開始	
	6		19	火	5	豪雨災害	豪雨災害時に起こること、できること	川池 健司（京都大学防災研究所教授/ラボ長）	マイタイムランづくり	水害から身を守る（国交省出前講座）山口遼太淀川河川レンジャー	
	7		26	火	6	★施設体験学習	講座と京大防災研宇治川オープンラボラトリー雨水/浸水/流水階段体験学習 AM10-12	川池 健司	自主活動		
	8		2	火	7	台風災害	気候変動が台風災害に及ぼす影響、台風災害予測の不確実性など	中條 壮大（大阪公立大院工学部/研究科准教授）	自主活動		
	9	6	9	火	②	② ★遠 足 （校外）					
	10		23	火	8 ③	地域活動と防災	地域活動から見える防災の気づき/ラジオ体操のススメ（ワンポイントレッスン）	金原美穂（防災士/全国ラジオ体操連盟公認1級指導士）	③社会への参加活動（準備活動/活動事例研究）		
	12		30	火	9	★施設体験学習	地震/救護/煙・暗闇避難/消化等体験学習（調整中3/1予開始）	堺市総合防災Cor東大阪	自主活動		
	13		7	火	10	みんなで学ぶ地震と防災クイズ	地震や防災のこと知ってるつもりで知らなかった。クイズで楽しく学び、みんなで防災力アップ	坂手 央人（阿武山地震・防災サイエンス理事）	自主活動		
	14	7	14	火	11	映像に学ぶ	～歴史に学ぶ減災の知恵・奈良に大仏・滋賀に琵琶湖がある理由など・・・～	木戸 崇之（朝日放送テレビ報道局元ディレクター）	自主活動	コーダイ健康まつり準備	
	夏 休 み										
2 学 期	15	9	15	火	12	タイムライン防災（災害時行動計画作成）	誰ひとり取り残さない地域づくりを目指し、日々のつながりが大切、災害に備え行動計画作成等ワークショップも	増田 裕子（大阪公立大客員研究員）	自主活動	コーダイ健康まつり準備	
	16		29	火	13	津波	津波発生のメカニズムと津波防災	重松 孝昌（大阪公立大学理事・副学長/教授）	〃	コーダイ健康まつり	
	17	10	7	水	④	④コーダイ健康まつり（日程会場調整中）					
	18		13	火	14	★防災まち歩き	防災まち歩きで、災害に備えるための具体的な知識を得、まちの特徴や魅力を知る AM10-12	多田裕亮（防災士/大阪防災プロジェクト共同代表）	自主活動		
	19		20	火	15	近畿の活断層	世界各地の活断層確認できるか？大阪近郊の活断層は	廣野 哲朗	自主活動	コーダイフェスタ準備	
	20		27	火	16	★断層帯を歩く	通天閣～空堀商店街～大阪城を歩く上町断層添いを歩く	廣野 哲朗	〃		
	21	11	10	火	17	高齢者に必要な備え	シニアダンスで健康づくり/避難生活疑似体験/災害時の食事とトイレ（ワークショップ）	金原 美穂（防災士/）	〃	コーダイフェスタ発表準備	
	22		17	火	18	最近の異常気象	ABCテレビ「newsおかしり」気象キャスターが語る近年の異常気象について	岡 雄介（ABCテレビ気象予報士/防災士）	〃	コーダイフェスタ発表準備仕上げ	
	23		25	水	⑤	⑤コーダイフェスタ（日程会場調整中）					
	24		1	火	19	災害と健康	突然の避難生活…健康への影響が出やすい避難先でも、ご自身の心や体を守る方法	神崎 初美（兵庫医科大学看護研究科教授）	自主活動		
	25	12	8	火	20	★防災まち歩き	自然災害伝承碑に学ぶ関西が経験した災害①	木戸 崇之（人と防災未来元研究員）	自主活動		
	26		15	火	21	家族と地域の防災力向上	家族と地域の安全安心のために、学んだことをいかそう。シニアでもできるボランティア活動、災害時に何ができるか？	軸丸 政代（大阪公立大/宝塚大看護学部講師）	自主活動		
	27		22	火	22	自主企画講座	1学期に、クラスで話し合いテーマ講師を決めて講座をつくる		自主活動		
	冬 休 み										
3 学 期	28	1	12	火	23	コミュニティ防災	いつ起こるとも知れない災害に備える、地域における様々なコミュニティ防災の現状ととりくみ	生田 英輔（大阪公立大都市防災研究教授）	自主活動	成果発表会内容検討	
	29		19	火	⑥	⑥社会への参加活動・・・（仮日程；1学期～3学期の間に活動日を1回設定）					
	30		26	火	24	★防災まち歩き	自然災害伝承碑に学ぶ関西が経験した災害②	木戸 崇之（人と防災未来元研究員）	〃		
	31	2	2	火	25	生活防災①	災害に備え、建物被害対策/人的被害避難行動/災害からの復旧復興	宮野 道雄（大阪公立大学客員教授）	自主活動	成果発表会準備	
	32		9	火	26	生活防災②	日常生活事故との関わり、災害時の避難行動要支援者の個別避難計画作成）、ハザードマップの活用	宮野 道雄（大阪公立大客員教授/ADI災害研究所）	〃	成果発表会準備	
	33			27	学習成果発表会			宮野 道雄			
	34		16	火	⑦	⑦修了式			宮野 道雄		
	35	3	2	火	⑧	⑧・⑨卒業旅行					
	36		3	水	⑨						
授 業（自主企画、成果発表会）					2 7（講座数列1～2 7）						
学 習 事 業（①～⑨）					9（講座数列①～⑨）					※★印は、校外学習	
合 計					3 6					20250710	

注） 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。 ※講師の肩書きは、2025年6月現在。

午後の自主活動候補：津波・高潮ステーション（火休み）・あべの防災センター（震度7体験リニューアル中）・大阪管区気象台見学13:30-15:30・大阪市下水道館・柏原地すべり資料館等